

## 尚綱大学・尚綱大学短期大学部

### 尚綱公開講座が開催されました。

22回となる平成23年度の尚綱公開講座は、「人間探求」の主題の下、「生活にゆとりを」をサブテーマとして掲げ、去る8月29日(月)から9月2日(金)までの5日間にわたり、中国薬膳料理研究家の陳好美先生をはじめ本学の9名の先生方を講師として各日2講座、計10講座を開催しました。なお、受講された皆様からは、本年度の講座に対するご好評とともに、来年度の開講についてのご期待等のお声をいただきました。講座内容を変えて、来年度もほぼ同時期の開催を計画しております。



### オープンキャンパスが開催されました。

平成23年7月、8月に開催されたオープンキャンパスでは、県内外から1,100名を超える高校生や保護者の方にお越しいただきました。参加者は全体説明、模擬授業、キャンパスツアーなどで各学科の魅力や在校生・卒業生との交流により具体的な学生生活へのイメージを感じ取ることができたのではないかと思います。また、実際にキャンパスに来ることでしか分からない大学の雰囲気を感じ、楽しんでいただけた様子でした。



## 尚綱大学短期大学部 附属幼稚園

### 高校生が幼稚園実習をしました。

平成23年7月に尚綱高校2年生53名が幼稚園実習をしました。暑い盛りで、高校生も汗をかきながら一生懸命園児とかかわっていました。ブランコで遊んだり、砂場で遊んだりしながら、子どもの遊びの世界に溶け込んでいるように見えました。園児に鬼ごっこに誘われて、森の中を走り回っていた高校生も、園児の体力に驚いていた様子でした。半日を外遊びで過ごす園児の生活に、高校生は幼い日を思い出したり、日頃の運動不足を感じたりしたのではないかと思います。幼児教育学科の学生とはまた違った実習風景でした。毎年このことですが、尚綱高校の生徒は掃除がとても丁寧です。高校生活の中で培われてきた習慣だと思います。また、素直に疑問に思ったことを担任の先生に質問する姿が見られました。自分の将来を選択することに、少しでも役立つ機会になればと幼稚園からも応援しています。



## 尚綱中学校

### 中学校 体験入学が行われました。

平成23年7月18日(月・祝)に、今年度第1回目の学校説明会として体験入学が行われ、30組64名の方にご参加いただきました。今回の体験入学では、参加者の皆さんに今年度から始まった中高一貫コースで行われている英語教育や環境教育について知っていただくため、2グループに分かれて英語と環境の模擬授業を行いました。英語教育の授業では、3年生から6年生までの参加者の皆さんが、先生方と楽しみながらゲームや歌、読み聞かせなどで英会話表現を学びました。一方、環境教育の授業では、環境についての話を聞いた後、教室からベランダへ移動し、それぞれ自分の好きなポットに土を入れて花の苗を植え、花の育て方を学びました。参加者とその保護者の方々からは「楽しかった」、「子どもが楽しんでいる様子がよくわかり、安心して参観していた」、「自然について考えたいと思えた」などの感想が寄せられました。終了後も、受験や特待生制度等について個別にいくつも質問があり、体験入学は大盛況に終わりました。御参加いただいた皆さんには昼食にカレーを食べていただきましたが、そちらも大変喜んでいただきました。



### オール熊本小学生 尚綱英会話暗唱大会が行われました。

平成23年9月4日(日)に、第10回オール熊本小学生尚綱英会話暗唱大会が行われました。今年から小学校での外国語学習が本格的に始まり、英語への興味関心もこれまで以上に高まっているようで、7月中旬の申込期間前からも多くのお問い合わせをいただきました。今年は昨年を上回る、79組(180名)の参加があり、例年以上にレベルの高い大会になりました。3年生から6年生の出場者の多くは今回初めての参加ということもあり、緊張した様子でしたが、各組一生懸命練習してきた成果を出しました。出場者からは「楽しかった」「少し緊張したけれど、とても良い経験になった」「出場できて、これまで以上に英語が好きになった」という声が寄せられました。結果発表では、尚綱学園大賞のほか10組25名が入賞し、各賞発表のたびに歓声が上がり、互いの健闘をたたえ合う拍手で会場が包まれました。また、本校の1・2年生が前日の準備や当日の運営の手伝いをしてくれましたが、出場者の小学生や保護者からは「尚綱中の人がとても優しかった」「生徒さんの優しい笑顔に緊張がほぐれた」などの嬉しい感想がありました。

#### 表彰

- 尚綱学園大賞(グランプリ)
- 熊本日日新聞社賞
- NHK熊本放送局長賞
- RKK熊本放送賞
- TKUテレビ熊本賞
- KKT熊本県民テレビ賞
- KAB熊本朝日放送賞
- 九州教育図書センター賞
- 尚綱学園賞(指定課題部門)
- 尚綱学園賞(自由課題部門)



## 尚綱高等学校

### 高等学校 体験入学が行われました。

平成23年7月17日(日)体験入学を行いました。中学生684名、保護者約50名の計約730名の参加があり、大変賑わいました。甲斐校長による挨拶から始まり、平成23年12月に完成予定の新校舎や次年度の入試について説明が行われました。その後、生徒会による学校紹介や部活紹介が行われ、学校紹介ではクイズ形式で尚綱の歴史や新校舎について楽しく知る事ができ、参加者にも大変好評でした。クラブ紹介はビデオで各クラブの活躍を報告し、尚綱高校は活気がある楽しい学校であると実感していただきました。ご参加いただきました中学生・保護者の皆様ありがとうございました。



### 北東北総体に水泳部が出場しました。

平成23年8月17日(水)から8月20日(土)の4日間、全国高等学校総合体育大会競泳競技が盛岡市総合プールで開催されました。本校から3年6組の松尾美鈴、3年5組の吉田朝日が出場しました。松尾美鈴が400メートル個人メドレー決勝4位、吉田朝日が400メートル自由形予選10位と、二人が目標にしていた結果にはあと一歩及びみせませんでした。全国という舞台で自分達の力を十分に出し切るいい泳ぎを見せてくれました。特にこの一年間は、どんなレースでも結果に満足することなく、大会毎に課題点を見つけ成長していった二人でした。二人は卒業後も水泳を続けていくので、これからも二人の活躍を応援願います。



## 尚綱コレクション Vol.02 Shokei Collection

作家 / 土肥樵石(どいしょうせき)  
 作品名 / 大堰川(おおいがわ)行幸和歌序(『土佐日記』)  
 保管場所 / 尚綱高校史料室

天保12(1841)年10月11日生まれ。(1841-1915)土肥春曙(しゅんしょ)の父。もと肥後熊本藩士。和田耕雲、元田永孚に学ぶ。のち元田の招きで上京、宮内省に入り、華族女学院(現学習院)の書道教師をつとめた。草書、仮名に優れた。幼名は章之進。名は直康(なおやす)。通称は宇宙。熊本の四大書家。

※大堰川行幸和歌序  
 宇多天皇の大堰川行幸のとき、紀貫之ら六人の歌人が奉った歌63首に、貫之がつけた序文。延喜7年(907)成立。天皇の治世をたたえた美文。歌は散逸して残っていない。(大堰川:京都桂川上流の称)  
 ※紀貫之のきのつらゆき  
 (貞観14(872)年頃生~天慶8(945)年頃没)  
 平安時代初期の日本の歌人。「古今和歌集」の撰者の一人で仮名序作者。その「仮名序」は彼の歌論として著名。著「土佐日記」「新撰和歌集」「大堰川行幸和歌序」、家集「貫之集」。

大堰川行幸和歌序